

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	薬物療法提供体制強化事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務課		課長 宮本 真司		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-9 医薬品の適正使用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	日本再生戦略(平成24年7月31日閣議決定) 「ライフ成長戦略」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	抗がん剤や麻薬など、使い方が難しい薬を用いた治療や薬の飲み残しを減らすための適切な服薬指導などについて、誰もが安心して在宅で受けられるよう、薬の専門家である薬剤師がチーム医療の一員として、訪問や相談、情報提供をスムーズに行うための体制を整備しつつ、薬に関する正しい理解を促進・普及し、適正使用を図るなど、地域での適切な薬物療法を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	実施主体である市町村等が地域の実情に応じて選択できるような形で複数メニューを国が提供し、モデル的な事業実施を通じて、地域住民に対する適切な薬物療法の推進・普及を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算					200	
		繰越し等						
		計					200	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	薬に関する正しい理解を促進・普及し、適正使用を図るなど薬物療法の推進を図ろうとする事業であり、定量的な成果目標の設定は困難である。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	補助事業件数		活動実績 (当初見込み)	施設	-	-	-	- ( )
単位当たりコスト	6.25(百万/箇所数)		算出根拠	200百万 ÷ 32箇所 本事業の補助金額 ÷ 補助箇所数 (平成25年度活動見込み)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	衛生関係指導者養成等委託費	-	200	日本再生戦略にかかる特別重点要求として新規要求するため				
計	0	200						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	地域住民に対する適切な薬物療法の推進・普及を図ることを目的とした事業であり、国民にニーズのある事業であるといえる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	地域の実情に応じて選択できるような形で複数メニューを国が提供し、地域住民に対する適切な薬物療法の推進・普及を図ろうとする事業であり、国の実施すべき事業だといえる。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	<p>「日本再生戦略」(平成24年7月31日閣議決定)において、「医療・介護サービスの基盤強化を図り、世界最高水準の医薬品・医療機器を国民に迅速に提供」すること、及び「より効率的で質の高い医療提供体制の構築を目指して、…地域医療の再生を果たす。」とされており、その工程表においても、「在宅医療の推進」や「チーム医療の推進」が位置づけられているところであり、本事業は当該戦略に基づくものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、在宅医療の推進のため薬局・薬剤師を有効活用してチーム医療体制を構築等するものであり、優先度の高い事業であるため、適切な予算措置とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の  
 双方で実情が分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					